

令和4年度(2022年)モニタリングシート

施設名		山田小 学童保育所															
視点	評価項目	6月			9月			12月			所管課 期末評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)				
		所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)							
施設の管理・運営を安定して行っているか	定量的	職員配置【常勤数、非常勤数、加配数】	在籍児童数に見合った職員配置であるか【日報】	B	業務仕様書どおり適正な配置がなされている。	B	A 9学童で配置過不足を取りまとめし、不足日について全保育園に応援要請を行い、基準通りの配置を整えた。	B	業務仕様書どおり適正な配置がなされている。	B	A 応援の必要性のある学童を優先的に採用活動を行い、基準通りの配置ができるよう進めた。	B	業務仕様書どおり適正な配置がなされている。	B	業務仕様書どおり適正な配置がなされている。		
		資格者は事業計画どおり配置されているか【「放課後児童支援員」、「放課後児童育成支援師」、「放課後児童専門育成支援師】		A	既存の職員だけでなく、応援職員の有資格者の取得を進め、希望の専任に備えている点を評価する。	B	A 保育園から応援に入る職員を目的に、その職員の支援員資格取得を進め、資格者配置の補填ができるようにした。	B	事業計画どおり適正な配置がなされている。	B	B	事業計画どおり適正な配置がなされている。	B	事業計画どおり適正な配置がなされている。			
		月報(学童保育状況報告書)・日報(育成日誌業務記録)を作成しているか		A	適正に作成及び確認がされている。業務日誌の裏面には、法人独自の様式を用い、日々の施設管理業務に付随する児童や保育状況の記録を記載し、指導員間の情報共有にも活用している。今後の保育に繋げる工夫を図っていることを評価した。	B	B	B	適正に作成及び確認がされている。業務日誌の裏面には、法人独自の様式を用い、日々の施設管理業務に付随する児童や保育状況の記録を記載し、指導員間の情報共有にも活用している。今後の保育に繋げる工夫を図っていることを評価した。	B	B	B	B	A	適正に作成及び確認がされている。業務日誌の裏面には、法人独自の様式を用い、日々の施設管理業務に付随する児童や保育状況の記録を記載し、指導員間の情報共有にも活用している。今後の保育に繋げる工夫を図っていることを評価した。		
	定性的	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経営がなされていること	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設しているか【銀行口座の通帳の有無】	B	適正である。	B	B	B	適正である。	B	B	B	B	B	B	B	
			資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか【独立した会計帳簿】	B	明確化に管理されている。	B	B	B	明確化に管理されている。	B	B	B	B	B	B	B	
			延長利用料金の徴収は適正に行われているか【独立した会計帳簿・日報・月報・銀行口座・領収書】	B	適正に徴収・管理がされている。	B	B	B	適正に徴収・管理がされている。	B	B	B	B	B	B	B	
		収支計画が適正であること	収支計画が適正に執行されているか【事業計画書(収支計画)・事業報告書】	B	計画及び執行は適正になされている。	B	B	B	計画及び執行は適正になされている。	B	B	B	B	B	B		
		管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	業務を実施するにあたり、研修等人材育成がなされているか【研修件名・内容】	B	法人内研修を毎月開催し、職員研修や入退室管理システムを使用したオンライン研修を実施している。【外部講師を招き、子ども発達における今後の学童動向や学童のあり方について学ぶ場を設けた。】	B	A 中堅職員が中心となり、学童業務について新任常勤研修を行った。【外部講師を招き、子ども発達における今後の学童動向や学童のあり方について学ぶ場を設けた。】	B	法人内研修を毎月開催し、職員研修や入退室管理システムを使用したオンライン研修を実施している。【外部講師を招き、子ども発達における今後の学童動向や学童のあり方について学ぶ場を設けた。】	B	A 研修をZOOM主体とし、リモート開催し、現場から離れる時間を短くした。【学童メインとプロジェクトを兼用し、理事長主催の基礎中の長期計画、人材育成、学びの共有の場を設けた。】	B	A 法人内研修を毎月開催し、職員研修や新任ステップアップ研修、特別支援研修などをはじめ、入退室管理システムを使用したオンライン研修を実施している。また、他の学童の現場下で研修を実施することで児童への対応スキルアップにつながる人材研修の取組みを評価した。	B	A 研修をZOOM主体とし、リモート開催し、現場から離れる時間を短くした。【学童メインとプロジェクトを兼用し、理事長主催の基礎中の長期計画、人材育成、学びの共有の場を設けた。】	B	A 法人内研修を毎月開催し、職員研修や新任ステップアップ研修、特別支援研修などをはじめ、入退室管理システムを使用したオンライン研修を実施している。また、他の学童の現場下で研修を実施することで児童への対応スキルアップにつながる人材研修の取組みを評価した。
			給与の支出が適切に行われているか【給与規程・賃金台帳】	B	適正に支出されている。	B	B	B	適正に支出されている。	B	B	B	B	B	B	B	
	事業者の経営状況が健全な状態であるか【確認資料例・財務諸表・財務評価表】		B	適正である。	B	B	B	適正である。	B	B	B	B	B	B	B		
	施設の管理運営を安定して行っているか	定性的	業務の一括委託が行われているか【業務委託先・業務委託書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B	空調清掃、学校110番保守点検業務といった基本協定書に謳う範囲内で一括委託が適正に行われている。	B	B	空調清掃、学校110番保守点検業務といった基本協定書に謳う範囲内で一括委託が適正に行われている。	B	B	B	空調清掃、学校110番保守点検業務といった基本協定書に謳う範囲内で一括委託が適正に行われている。	B	B	B		
			入退室等関係書類が滞滞なく処理されているか	B	適切に処理されている。	B	B	適切に処理されている。	B	B	B	B	B	B	B		
事業者の経営状況が健全な状態であるか【確認資料例・財務諸表・財務評価表】			B	適正である。	B	B	適正である。	B	B	B	B	B	B	B			
施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られているか	定性的	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	開所日数、開所時間は守られているか【日報、月報・事業報告書】	B	適正に実施されている。	B	B	適正に実施されている。	B	B	適正に実施されている。	B	B	B			
		文書の管理・保存が適切に行われているか【ファイル基準表(なければそれぞれ準ずるもの)・実地調査】	B	適切に行われている。	B	B	適切に行われている。	B	B	B	B	適切に行われている。	B	B			
		施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	修繕等、施設保全が適切に行われているか【事業報告書・実地調査】	B	適切である。	B	B	適切である。	B	B	B	適切である。	B	B			
		備品の管理が適切に行われているか【備品台帳・実地調査】	B	適切に管理されている。	B	B	適切に管理されている。	B	B	B	B	適切に管理されている。	B	B			
施設の利用サービス向上、利用者の増加等を図る方策が図られている	定性的	放課後子ども教室への参加・連携がなされているか	週5日参加し連携が図られている。また、放課後子ども教室運営団体との情報共有に努めている。	B	B	B	週5日参加し連携が図られている。また、放課後子ども教室運営団体との情報共有に努めている。	B	B	B	週5日参加し連携が図られている。また、放課後子ども教室運営団体との情報共有に努めている。	B	B				
		利用者の満足度3.0【利用者満足度調査】											A	利用者の満足度は3.0以上である。			
		利用者からの苦情処理の体制がとれていること	利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか【相談、苦情をまとめた整理帳簿】	B	適切に対応されている。	B	B	適切に対応されている。	B	B	B	適切に対応されている。	B	B	B		
		利用者への周知・理解及び支援を深める取り組みを進めていること	保護者(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みが適切に行われているか【おたより、連絡帳】	A	保護者(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みが適切に行われている。	A	A 入退室システムを使用しオンラインによる保護者会や個人面談を実施している。また、当ツールで保護者からアンケートを随時実施し、保育内容に反映するなど保護者との信頼関係構築を常に図っていることを評価する。	A	保護者(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みが適切に行われている。	B	A 保護者懇談会をZOOMを使用したリモートで開催し、コロナ禍でも安心して参加できる形式を整えた。	B	A 保護者(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みを進めている。	A	A 保護者の参加しやすさを考え、入退室システムをリモートで実施し、ZOOM会議をコピーして、おたより等に添付して見せた。		
必要な事業の計画を明確に把握し、実施が図られている	定性的	節電、節水等経費の削減に積極的に取り組んでいるか		B	積極的に取り組んでいる。	B	B	積極的に取り組んでいる。	B	B	積極的に取り組んでいる。	B	B	B			
		年間行事が事業計画どおり実施されているか【行事計画書、行事参加者名簿】	B	計画どおり順調に実施されている。	B	B	計画どおり順調に実施されている。	B	B	B	計画どおり順調に実施されている。	B	B	B			
個人情報の取扱いが適切であること	定性的	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がなされていること	「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム(H-EMS七ヶ条)」に基づき、環境に配慮した管理運営が行われているか【ヒアリング等】	B	節電や節水の励行、事務利用やおやつ空き地の工作利用など資源の有効活用を積極的に取り組んでいる。	B	B	節電や節水の励行、事務利用やおやつ空き地の工作利用など資源の有効活用を積極的に取り組んでいる。	B	A 法人としてSDGsの達成に寄与することを目的として、エアコンや照明の節電、節水、リサイクルを積極的に取り組むとともに、保育活動の指標や方向性を定めた児童への環境教育を積極的に推進していることを評価した。取り組みを進めた。	A	学童SDGSプロジェクトを発足し、学童から代表4名が参加し、保育活動における環境配慮行動等について検討し、取り組みを進めた。	A	法人としてSDGsの達成に寄与することを目的として、エアコンや照明の節電、節水、リサイクルを積極的に取り組むとともに、保育活動の指標や方向性を定めた児童への環境教育を積極的に推進していることを評価した。			
		防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか	B	地震、火災、不審者(講話)対応の訓練を定期的に行っている。	B	B	地震、火災、不審者(講話)対応の訓練を定期的に行っている。	B	地震、火災、不審者(講話)対応の訓練を定期的に行っている。	B	B	地震、火災、不審者(講話)対応の訓練を定期的に行っている。	B	B			
		個人情報の取扱いが適切であること	個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられているか【保護者の施設、マニュアルの整備、情報セキュリティの順守】	B	適切に管理されている。	B	B	適切に管理されている。	B	B	B	適切に管理されている。	B	B			
緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制が取られていること	定性的	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか【保険証券】											B	適正である。			
		事故や災害発生時の緊急時の対応が適正に行われているか。また、適正に行えるよう体制が整っているか。【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事業報告書】	B	適正に整備され体制が整っている。	B	B	A ケガ対応マニュアルの見直しと全指導員を対象とした研修を実施し、応急処置から市への報告まで滞滞なく適切に行えるように学んだ。	B	適正に整備され体制が整っている。	B	B	適正に整備され体制が整っている。	B	A 本年度に向け学童保育所安全計画を作成し、防火・防犯・アレルギー等お子さまの命を守る取り組みが確実に進められていることを評価した。			

期末総合評価 **B**

所管課コメント
市との協定内容どおり、事業運営及び施設の維持管理は適正に実施されており、良好である。子育て関連事業の実績が豊富であり、法人本部のスケールメリットを生かした、保育士・看護師・管理栄養士など高い専門性を有した運営体制のもと、安定的な保育を行っている。また、専門研修に力を入れ、マニュアルも整備されており、コロナ禍においても楽しい日常の活動ができている。今後も一層、保護者・学校・地域関係者との連携・交流を図ることを期待する。